

# 学生向け最新版 Office (Office365 Pro PLUS) インストールマニュアル

Ver.1.1

香川大学総合情報センター





1. 概要 .....	2
2. 作業を始める前に .....	3
3. Office365 ログイン .....	4
① Office365 にログイン .....	4
② Office365 ソフトウェアページの表示 .....	5
4. インストール .....	6
① インストール .....	6
② (Windows の場合) インストール途中で Office を使うことができます .....	6
③ (Mac の場合) Office 製品の初回起動時にサインインを求める画面が出ます .....	8
④ インストールの終了 .....	10
⑤ アンインストール・再インストールの方法 .....	10
5. よくある注意点 .....	13



## 1. 概要

香川大学は、マイクロソフト包括契約を締結しています。この契約は、教職員対象ですが、学生が無償で最新版Officeを使用できる特典も含まれております。これは、学生が在学中のみ、学生向け特典「Student Advantage」として「Office365 Pro PLUS」を無償で使用できるというものです。

「Office365 Pro PLUS」はマイクロソフト社のクラウドサービスの一つですが、webブラウザ上で動作するものではなく、PC にインストールして使えます。Office のバージョンは現行の最新版「Office2013 Professional Plus」（2014年12月現在）と同等ですが、今後Officeの最新バージョンがリリースされると、インストールできる製品もその最新版が提供されます。（過去のバージョンは使用できません）

ダウンロード方法は、香川大学ダウンロードステーションとは別のサイトから行います。Microsoft社クラウドサービスポータルサイトであるOffice365から、学内で使用しているIDでログインし、インストールしてください。

一人につき5台のデバイスまでインストールが可能です。



## 2. 作業を始める前に

インストールする環境を整えます。

### ■用意するもの

- インストールしたい PC 端末  
必ず、管理者権限でログインしてください。
- ネットワーク環境

### ■システム要件

<Windows>

OS	Windows7/8/8.1、WindowsServer2008R2/2012
プロセッサ	SSE2 命令セット対応の 1 GHz 以上の x86 または 64 ビット プロセッサ
メモリ	1 GB の RAM (32 ビット)
ディスク容量	3 GB
解像度	1024 × 768

<Mac>

OS	Mac OS X バージョン 10.5.8 以降
プロセッサ	Intel プロセッサのみ
メモリ	1 GB の RAM
ディスク容量	2.7 GB のハード ディスク空き容量
解像度	1280 × 800 以上

### ■所要時間

PC のスペック・ネットワークの回線速度にもよりますが、通常は 10~20 分程度で終了します。  
(WindowsPC の場合、インストール進行中にも Office を起動して使用することができます)



### 3. Office365 ログイン

#### ① Office365 にログイン

ブラウザからMicrosoft社クラウドサービスポータルサイトである

<https://portal.office.com/OLS/MySoftware.aspx> へアクセスする

The screenshot shows the Office 365 login interface. On the left, there are navigation buttons in multiple languages: 'Lączyć' (Polish), 'Connecte' (French), '接続' (Japanese), 'Yhdistä' (Finnish), 'povezati' (Slovene), and 'להתחבר' (Hebrew). The main content area features the Office 365 logo and the heading '組織アカウントでサインインする' (Sign in with an organization account). Below this are two input fields: 'someone@example.com' and 'パスワード' (Password). A checkbox labeled 'サインインしたままにする' (Keep me signed in) is present. A blue 'サインイン' (Sign in) button is highlighted with a red box and a circled '2'. A red callout box on the left contains the text 'ユーザーID : (s 付き学籍番号) @kagawa-u.ac.jp' with a circled '1' pointing to the email field. Another red callout box below it contains 'パスワード : 統合認証 ID のパスワード'. At the bottom right, there is a small icon and text: 'このページで使用できる組織アカウントは、このアイコンが表示されているすべてのページで使用できます。© Microsoft 2014 法的情報 プライバシー フィードバック'.

1. ユーザーID とパスワードを入力します。

ユーザーID : (s 付き学籍番号) @kagawa-u.ac.jp

※ @以下は学生用メールと異なりますのでご注意ください

パスワード : 統合認証 ID のパスワード

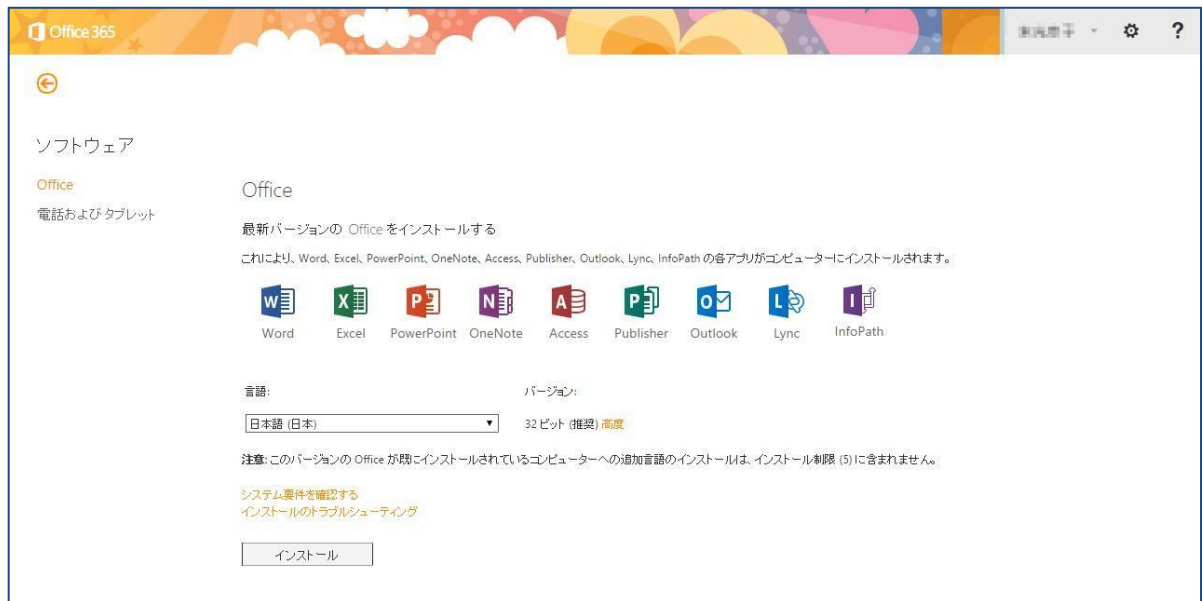
2. [サインイン]を押下してログインします。



## ② Office365 ソフトウェアページの表示

ログインすると、以下のような画面が表示されます。  
OSによってインストールできるプログラムが異なります。

### <Windows の場合>



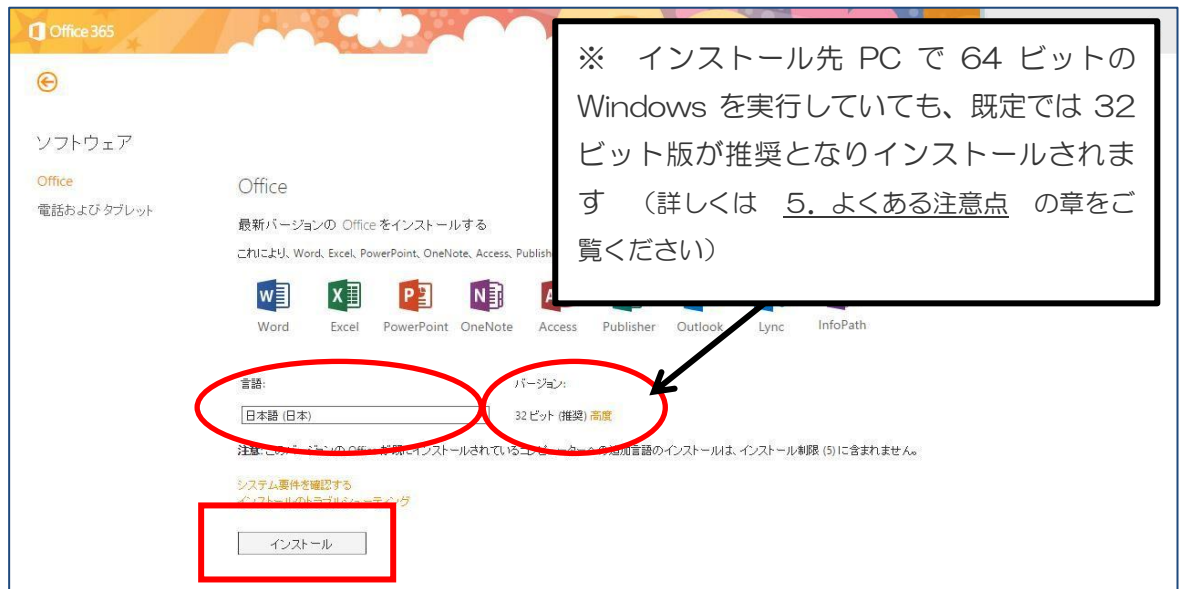
### <Mac の場合>



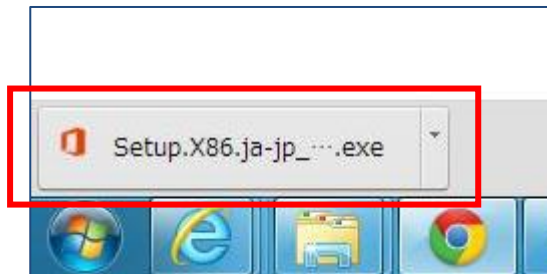
## 4. インストール

### ① インストール

言語、バージョンを選択し、[インストール]ボタンを押下してインストールを開始します。

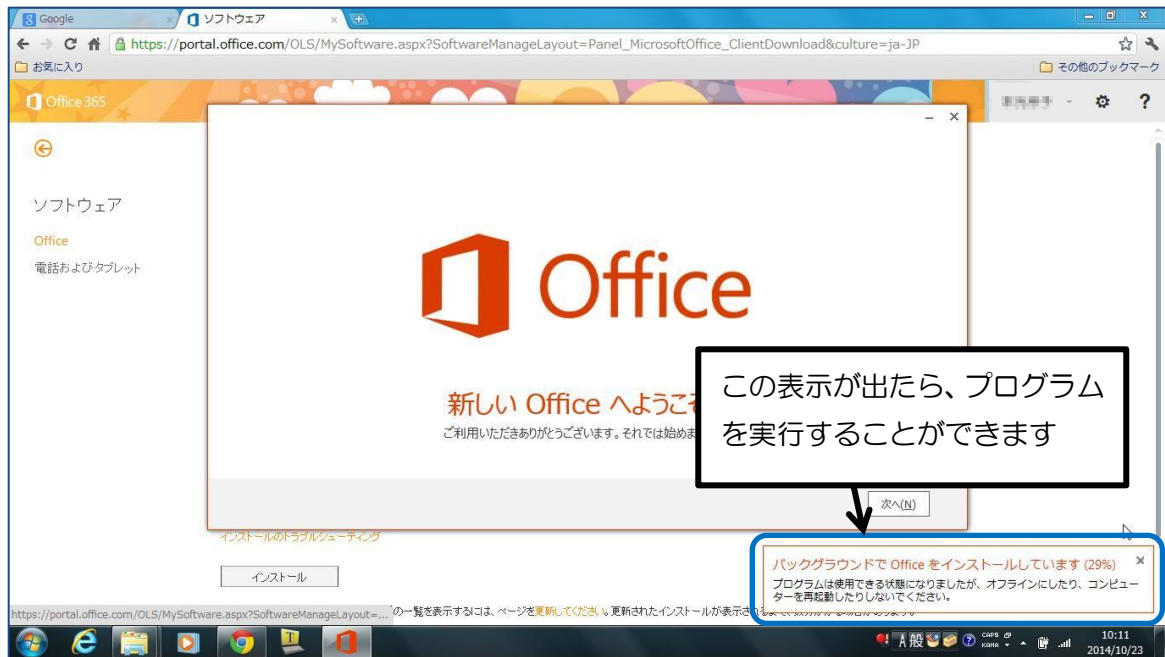


インストーラがダウンロードされるので、これを実行します。

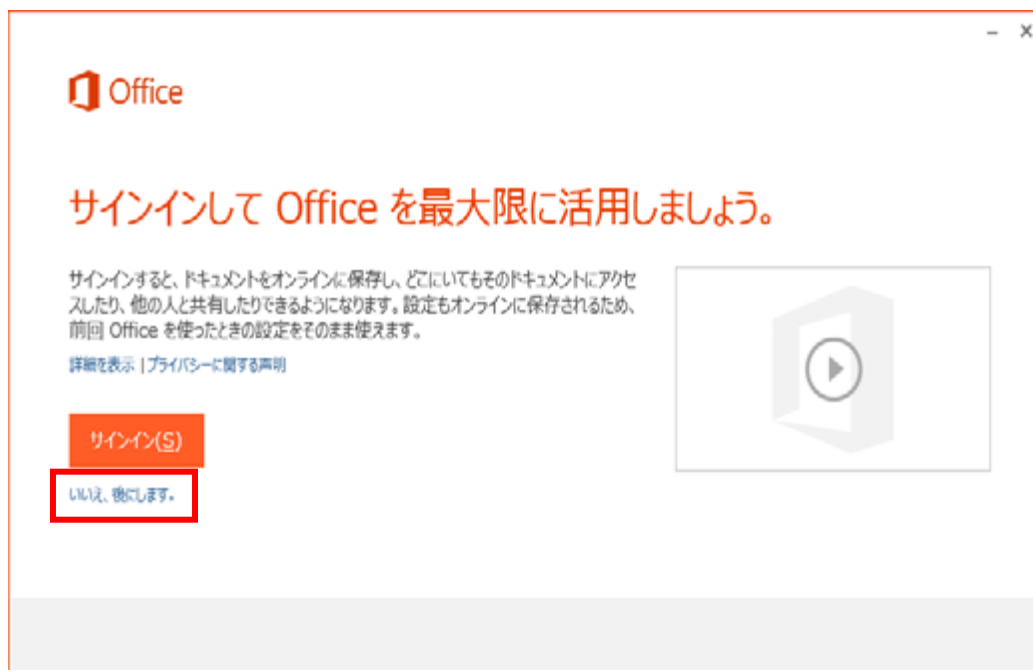


### ② (Windows の場合) インストール途中で Office を使うことができます

インストールが開始されてからしばらくすると、バックグラウンドで Office アプリケーションを起動させることが可能です。ただし、インストールは完全に終わっていませんので、オフラインにしたり、再起動・スリープなどはしないように注意が必要です。



インストール途中でサインインを求める画面が表示される場合は、「いいえ、後にします」をクリックします。







### ③ (Mac の場合) Office 製品の初回起動時にサインインを求める画面が出ます

インストール後に Office 製品を起動すると、図のような画面が起動することがあります。この中の「既存の Office365 サブスクリプションにサインインします」をクリックし、**Office365 ログイン時に使用した ID とパスワード**を入力してください。

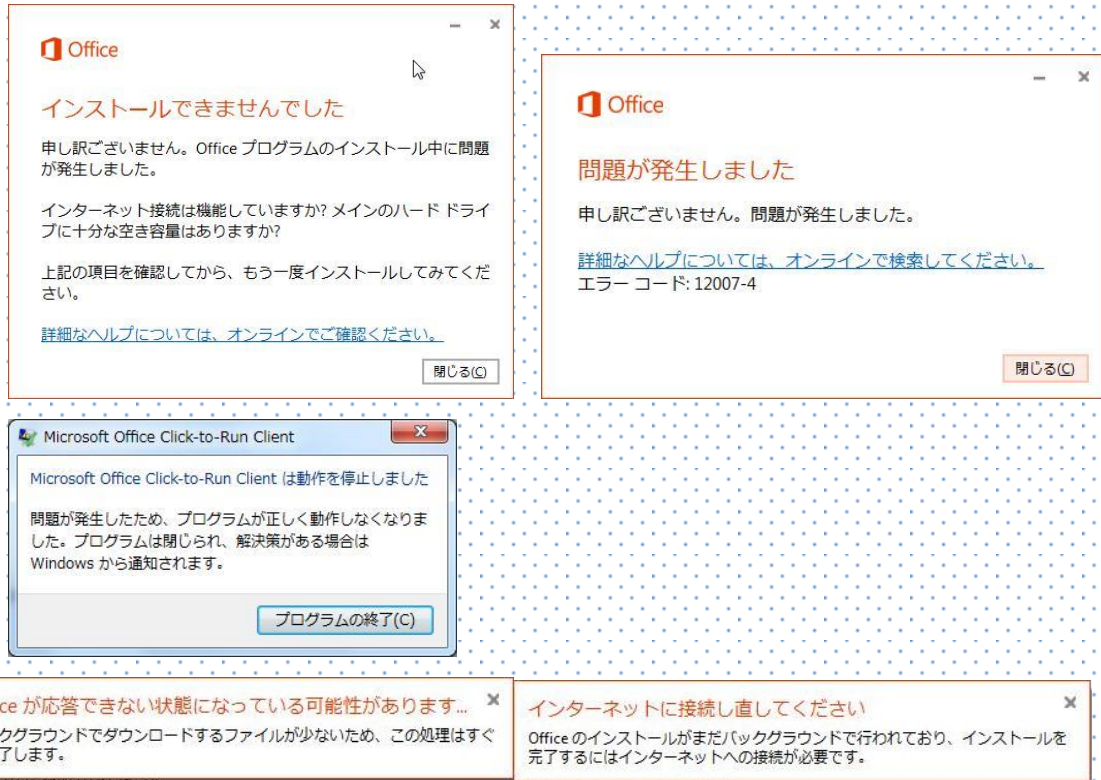


Mac の場合、その後も Office365 へのサインインを求められることがあります。その場合は、以下の手順で設定を行ってください。

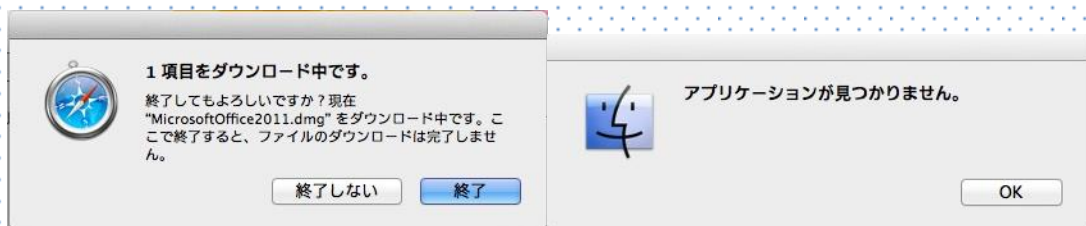
- (1)すべての Office for Mac 2011 プログラムを終了します。
- (2) [システム環境設定] から [日付と時刻] を開きます。
- (3) [時間帯] タブをクリックし、[最も近い都市] ボックスに日本以外の都市を選択します。
- (4) Word やExcel を開き、表示された画面からOffice 365 にサインインします。
- (5)タイム ゾーンの設定を [東京 - 日本] に戻します。

**【注意】** インストール中に、再起動・スリープ・オフラインになった場合、以下のようなエラーメッセージが表示されることがあります。

〈Windows の場合〉



〈Mac の場合〉



この場合、正しくインストールができていない可能性がありますので、後述の再インストールの処理が必要となります。

#### ④ インストールの終了



上記の画面が表示され、インストールが完了します。

Office365 ソフトウェアのページには、インストールした端末の一覧が表示されます。

インストールの管理

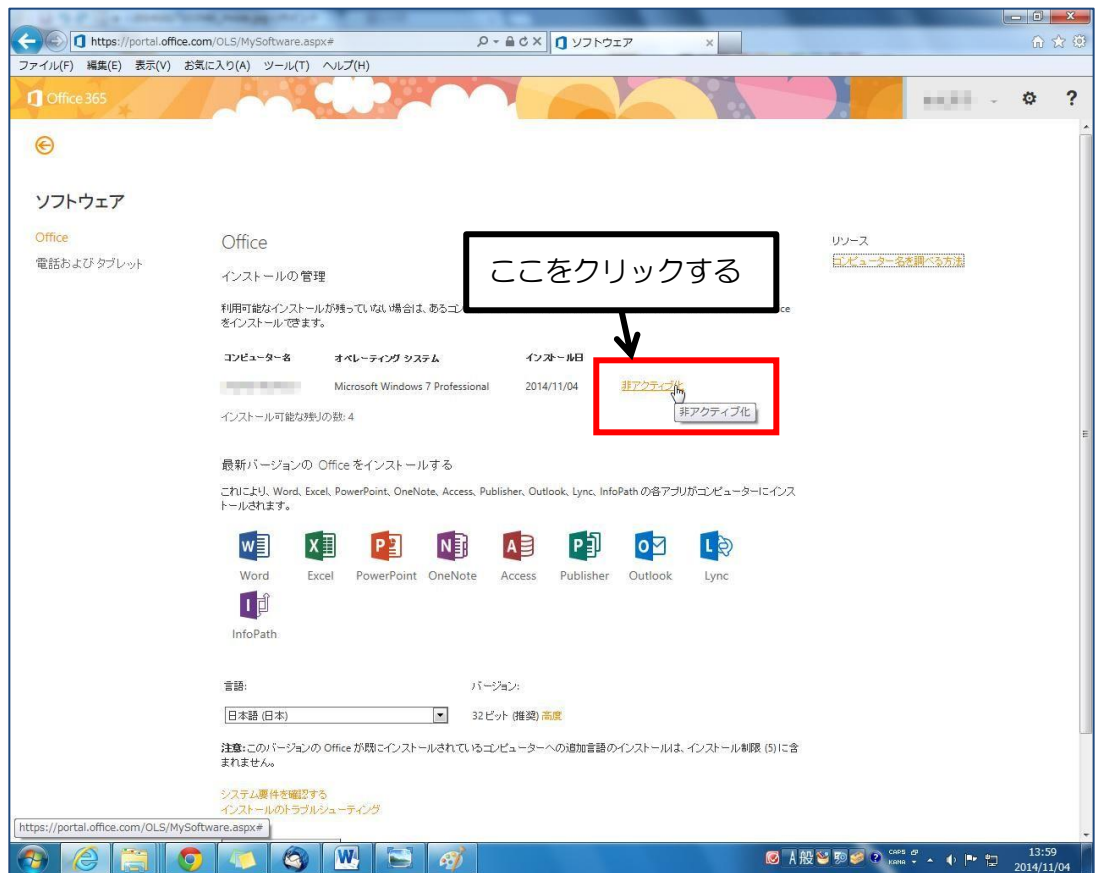
利用可能なインストールが残っていない場合は、あるコンピューターでインストールを非アクティブ化して、別のコンピューターに Office をインストールできます。

コンピューター名	オペレーティングシステム	インストール日	
XXXXXXXXXX	Microsoft Windows 7 Professional	2014/10/24	非アクティブ化

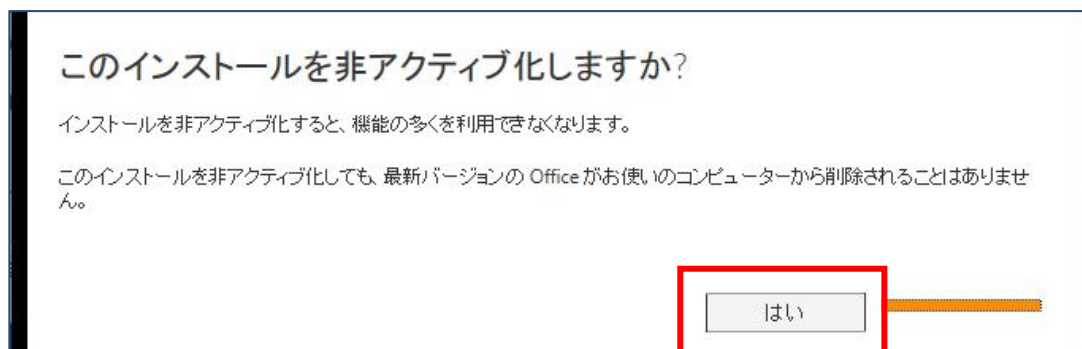
インストール可能な残りの数: 4

#### ⑤ アンインストール・再インストールの方法

1. Office365 ソフトウェアのページにて、該当端末を「非アクティブ」化にします。



[非アクティブ化]を押下すると、確認メッセージが表示されるので、[はい]を選択し続行します。



処理が正常に終了すれば、画面に「インストールが非アクティブ化されました」メッセージが数秒間表示されます。



## 2. アプリケーションのアンインストールならびに再インストール

### ➤ アンインストール

Windows : [コントロールパネル]の[プログラムと機能]から Microsoft Office 365 Pro PLUS を選択し、[アンインストール]を押下します。

Mac : ① [Finder]の[アプリケーション]フォルダにある Microsoft Office 20XX(←バージョンによって変わります)フォルダを[ゴミ箱]へ移動させます。

② 再起動し、[ゴミ箱]アイコンを右クリックし[ゴミ箱を空にする]をクリックします。

③ Doc 内に残っている Office アイコンを右クリックし、[オプション]-[Doc から取り除く]の順にクリックしてアイコンを削除します。

### ➤ 再インストール

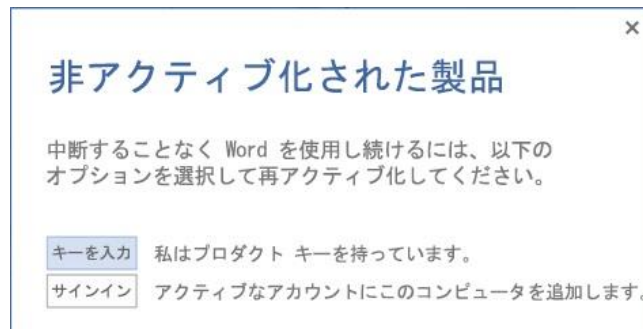
前述のインストール手順で進めてください

## 5. よくある注意点

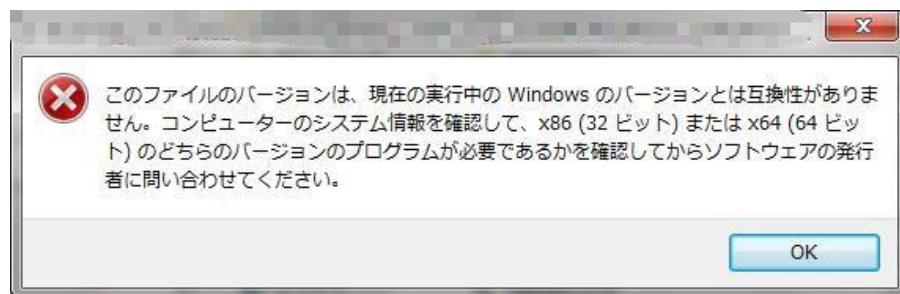
### 1. 定期的にオンライン接続が必要

Word や Excel などの Office デスクトップ プログラムを使うには、常にインターネットに接続している必要はありませんが、30 日間に最低 1 回はインターネットに接続する必要があります。これは、ユーザーのサブスクリプションの状態を確認できるようにするためです。30 日以内に接続しないと、Office は機能制限モードになります。インターネットに接続して、そのサブスクリプションの状態が確認されると、Office のすべての機能が再び使用できるようになります。

※機能制限モード：Office 365 Pro PLUS はコンピューターにインストールされてはいますが、ユーザーはドキュメントの表示および印刷だけが可能です。新しいドキュメントの作成や編集のためのすべての機能は無効となり、次のようなメッセージが表示されます。



2. インストール先の OS のバージョンに関わらず、32 ビットのプログラムが初期値となる  
 インストール先 PC で 64 ビットの Windows を実行していても、既定では 32 ビット版が推奨となり、インストールされます。  
 もし 32 ビット PC で 64 ビット版プログラムを選択すれば、エラーが表示されインストールできません。



※ マイクロソフト社が 32bit Office を推奨することへの見解

[http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/ee681792\(v=office.15\).aspx](http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/ee681792(v=office.15).aspx)

### 3. Office の他バージョンと共存できるか

すでにインストール済みの Office2007、Office2010 と一緒に使うことができます。  
 ただし、32bit と 64bit の共存はできません。



4. 必要なプログラムだけ（例、Word のみ、Excel のみ など）インストールできるか  
できません。ダウンロードとインストールをすばやく実行できるように、Office プログラムはパッケージ化されています。ただし、Mac ではインストール後、個別にアンインストール（削除）することは可能です。
5. スマートフォン・タブレットにインストールできるか  
スマートフォン・タブレットにはインストールできません。
6. 6 台以上の PC にインストールするにはどうすればいいか  
Office 365 の最新バージョンの Office を既に 5 台のコンピューターにインストールしていて、さらに 6 台目のコンピューターにインストールしたい場合、いずれかのコンピューターでプログラムを非アクティブ化する必要があります。  
「インストール可能な残りの数：」に「1」と表示されれば、インストールが可能となります。
7. アンインストールができない  
Office ファイルやレジストリなどがシステムに残留して完全にアンインストールができないことがあります。  
この場合は、[コントロールパネル]の[プログラムと機能]から Microsoft Office 365 Pro PLUS を選択し、[変更]-[クイック修復]を実行してみてください。  
もしくは、Microsoft ホームページから Fixit (2739501)  
<http://support.microsoft.com/kb/2739501/ja> を実行してみてください。
8. 大学を卒業した後も、引き続き使用することは可能か  
大学卒業後 30 日経つと、自動的にサブスクリプションの状態を確認し、Office は機能制限モードになります。特に申請書等を提出する必要はありませんが、卒業後はソフトのアンインストールをしてください。